

芸術学部 インテリア・プロダクトデザインコースと 綿半パートナーズ株式会社が共同開発した 「コーナーキャットタワー」の発売開始 ＜産官学連携＞

大阪成蹊大学（大阪市東淀川区/学長 武蔵野實）芸術学部 造形芸術学科 インテリア・プロダクトデザインコースでは、綿半パートナーズ株式会社（代表取締役社長 野原 勇）と連携して課題解決型学修を実施しています。2019年度に学生が提案した「コーナーキャットタワー＊」がこの度、製品化され、綿半パートナーズ（株）のECサイトでの販売がはじまりました。

＊キャットタワーは、猫が遊び場、休憩場所として使用する室内用の遊具

【商品について】

商品名： 大阪成蹊大学 x 綿半コーナーキャットタワー

販売価格： 46,800円（希望小売価格、税込）

販売店：綿半グループECサイト「PCボンバー」

<https://www.pc-bomber.co.jp>

【商品開発のポイント】

- 1、学生は綿半パートナーズ（株）からの課題を理解したうえで、市場リサーチを実施。購入対象者（ターゲット）をキャットタワーを持っていない人の中で、これまでのキャットタワーでは置きづらいと感じていた未購入者と設定。また現在流通する他の商品とは一線を画す、斬新なデザインを意識。
- 2、プロダクトに必要な要素として以下を考慮。
 - ・設置のしやすさ（室内角に設置することを想定）
 - ・ベースが無い分、不安定な印象を払拭すべくシンメトリックなデザイン
 - ・抜けを作り見栄えに圧迫感を感じさせないデザイン



【綿半パートナーズ株式会社について】

1598年長野県飯田市に綿屋として創業し、400年以上の歴史を誇る老舗企業。現在は小売事業、建設事業、貿易事業を展開。力を合わせ、分かち合い、響き合う「合才の精神」を経営理念に、時代の先を読み、「絶え間なき暮らしの変革」を事業理念としています。

【大阪成蹊大学 芸術学部について】

大阪成蹊大学 芸術学部は8つの専門的なコースを擁し、これまでに多くの卒業生を輩出しています。当学部では、社会から求められるものに対して、周囲の方々とコミュニケーションを図りながら、共同してモノづくりが行える人材の育成を目標としています。現役のクリエイターとして活躍する教員を多数擁し、企業や自治体と連携した学びを多く展開しています。

＜ 本件に関するお問い合わせ先 ＞

大阪成蹊学園 広報企画部 担当：草野・森田

TEL:06-6829-2606 FAX:06-6829-2747

Mail: kouhou@osaka-seikei.ac.jp WEB: <https://osaka-seikei.jp/>